



**株式会社フェローテック**  
**2012年3月期 決算説明会資料**

2012年5月25日

(ジャスダック6890)

<http://www.ferrotec.co.jp/>

- 1 当期連結決算においては、子会社は2011年1月～12月末の業績、フェローテック単体は、2011年4月～2012年3月末の業績を連結しております。
- 2 本資料は、2012年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 3 本資料は2012年5月24日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。



## 2012年3月期業績報告

# 連結決算サマリー



百万円	2011年3月期		2012年3月期		前期比	
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	金額	増減率(%)
売上高	57,880	100.0	60,088	100.0	2,208	3.8
売上原価	39,359	68.0	43,564	72.5	4,205	10.7
売上総利益	18,520	32.0	16,523	27.5	△1,997	△10.8
販売管理費	11,588	20.0	12,399	20.6	811	7.0
営業利益	6,931	12.0	4,124	6.9	△2,807	△40.5
営業外収益	457	0.8	414	0.7	△43	△9.4
営業外費用	1,098	1.9	1,251	2.1	153	13.9
経常利益	6,290	10.9	3,287	5.5	△3,003	△47.7
特別利益	215	0.4	133	0.2	△82	△38.1
特別損失	712	1.2	606	1.0	△106	△14.9
当期純利益	4,483	7.7	1,715	2.9	△2,768	△61.7
設備投資額	5,036	-	7,877	-	2,841	56.4
減価償却費	2,655	-	2,825	-	170	6.4

注 為替レート2011/3期→2012/3期 : 米ドル 83.8円→79.6円 人民元 12.5円→12.3円(期中平均レート)

# セグメント別売上高および営業利益



売上高 (単位:百万円)	2011年3月期		2012年3月期		前期比	
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装置関連	27,693	47.8	24,883	41.4	△2,810	△10.1
電子デバイス	6,917	12.0	5,337	8.9	△1,580	△22.8
太陽電池	21,151	36.5	27,357	45.5	6,206	29.3
その他	2,117	3.7	2,509	4.2	392	18.5
合計	57,880	100.0	60,088	100.0	2,208	3.8

営業利益 (単位:百万円)	2011年3月期		2012年3月期		前期比	
	金額	利益率(%)	金額	利益率(%)	増減額	増減率(%)
装置関連	3,096	11.2	2,499	10.0	△597	△19.3
電子デバイス	1,165	16.8	555	10.4	△610	△52.4
太陽電池	2,475	11.7	775	2.8	△1,700	△68.7
その他	237	11.2	368	14.7	131	55.3
全社消去	△42	-	△73	-	△31	-
合計	6,931	12.0	4,124	6.9	△2,807	△40.5

# 連結貸借対照表 ～資産～



(百万円)	2011/3期 期末	2012/3期 期末	増減額
<b>流動資産</b>	<b>36,133</b>	<b>41,330</b>	<b>5,197</b>
現金・預金	7,310	<b>9,560</b>	2,250
受取手形及び売掛金	15,426	<b>13,921</b>	△1,505
たな卸資産	9,312	<b>11,987</b>	2,675
<b>固定資産</b>	<b>25,365</b>	<b>31,241</b>	<b>5,876</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>19,204</b>	<b>25,397</b>	<b>6,193</b>
建物及び構築物	4,538	<b>5,279</b>	741
機械装置・運搬具	6,319	<b>7,205</b>	886
工具、器具、備品	3,352	<b>4,813</b>	1,461
土地	2,792	<b>2,718</b>	△74
<b>無形固定資産</b>	<b>2,812</b>	<b>2,368</b>	<b>△444</b>
のれん	1,563	<b>1,118</b>	△445
投資その他資産	3,349	<b>3,475</b>	126
<b>資産合計</b>	<b>61,499</b>	<b>72,571</b>	<b>11,072</b>

### 【流動資産増加の主な要因】

#### 主な棚卸資産

真空シール:1,035百万円、石英:1,084百万円、サーモ:1,112百万円  
セラミックス:815百万円、太陽電池用製造装置:3,299百万円  
太陽電池用シリコン製品:2,150百万円

### 【有形固定資産増加の主な要因】

太陽電池関連事業での中国銀川市に2社子会社設立、上海・杭州工場での、装置関連事業、太陽電池関連事業への設備投資により増加

### 【無形固定資産の状況】

のれん償却額:  
上期実績:211百万円 下期実績:224百万円

### 【投資その他資産の状況】

著増減ありません。

# 連結貸借対照表 ～負債及び純資産～

(百万円)	2011/3期 期末	2012/3期 期末	増減額
<b>流動負債</b>	25,848	<b>29,592</b>	3,744
支払手形及び買掛金	8,708	<b>8,610</b>	△98
短期借入金	7,081	<b>11,834</b>	4,753
1年内返済予定の 長期借入金	3,753	<b>3,177</b>	△576
<b>固定負債</b>	10,086	<b>8,792</b>	△1,294
社債	150	-	△150
転換社債	1,800	<b>200</b>	△1,600
長期借入金	6,305	<b>5,856</b>	△449
<b>負債合計</b>	35,935	<b>38,384</b>	2,449
<b>純資産</b>	25,564	<b>34,186</b>	8,622
株主資本	27,362	<b>36,311</b>	8,949
評価・換算差額等	△2,701	<b>△2,923</b>	△222
少数株主持分	903	<b>799</b>	△104
<b>負債・純資産合計</b>	61,499	<b>72,571</b>	11,072

### 【流動負債増加の主な要因】

短期借入金4,753百万円増加による

### 【有利子負債の状況】 ( )内は11/3期末時点の数値

短期借入+1年内長期借入 15,011百万円 (10,834)

長期借入+社債等 6,056百万円 ( 8,255)

---

合計 21,068百万円 (19,090)

【ネット有利子負債 11,507百万円 (11,780)】

### 【純資産項目】

株主資本:

  当期純利益: +1,715百万円

  配当金支払額: △499百万円

  新株予約権付社債の転換行使: +1,600百万円

  公募増資・OAに伴う第三者割当: +6,134百万円

# キャッシュフロー計算書



(百万円)	2011/3期	2012/3期
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>1,832</b>	<b>642</b>
税引前純利益	5,792	2,814
減価償却費	2,655	2,825
為替差損益(△:益)	251	△68
売上債権の増減(△:増加)	△7,363	660
たな卸資産の増減(△:増加)	△3,787	△2,960
仕入債務の増減(△:減少)	4,309	△1
その他	△25	△2,628
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>△4,419</b>	<b>△8,492</b>
有形固定資産取得による支出	△5,036	△7,877
有形固定資産の売却による収入	74	186
投資有価証券、有価証券の取得による支出	△123	△1
投資有価証券、有価証券の売却による収入	88	29
その他	578	△829
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>4,505</b>	<b>10,098</b>
短期借入金の増減額	455	4,845
長期借入れによる収入	5,576	3,435
長期借入金の返済による支出	△3,539	△3,679
株式の発行による収入	-	6,091
配当金の支払額	△297	△498
その他	2,310	△96
<b>現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>1,443</b>	<b>2,249</b>
現金及び現金同等物の期首残高	5,867	7,310
現金及び現金同等物の期末残高	7,310	9,560

## 【営業CFの状況】

税引前利益の減少、たな卸資産の増加、法人税等の支払額(1,482百万円)により、営業CFは642百万円に留まった。

## 【投資CFの状況】

有形固定資産取得による支出の主な内容

- ・上海子会社:1,324百万円
- ・杭州子会社:4,045百万円
- ・銀川子会社:1,513百万円

## 【財務CFの状況】

短期借入金の主な内容

- ・追加運転資金

長期借入金返済

- ・グループ全体の約定返済

公募増資の実施

- ・主に太陽電池関連事業への設備投資資金

# 通期業績見通し



(百万円)	2012/3期	2013/3期(計)	前期比 (%)
売上高	60,088	50,000	△16.8
営業利益	4,124	1,200	△70.9
経常利益	3,287	800	△75.7
当期純利益	1,715	450	△73.8
設備投資額	7,877	1,800	△77.1
減価償却費	2,825	3,100	9.7

# 通期業績見通し(セグメント別売上高)



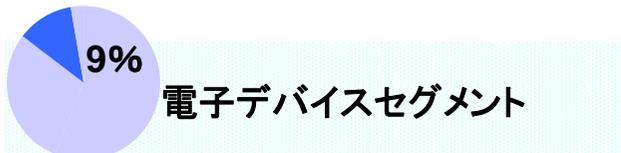
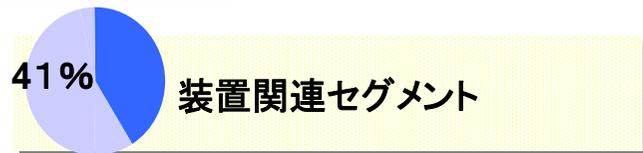
(百万円)	2012/3期	2013/3期(計)	前期比 (%)
装 置 関 連	24,883	23,530	△5.4
真空シール	6,763	4,650	△31.2
石英製品	5,509	4,800	△12.9
セラミックス	4,507	4,500	△0.2
EBガン・LED蒸着装置	4,078	3,830	△6.1
ウエーハ加工	4,027	5,750	42.8
電 子 デ バ イ ス	5,337	4,950	△7.3
サーモモジュール	4,933	4,550	△7.8
磁性流体・その他	404	400	△1.0
太 陽 電 池	27,357	18,870	△31.0
石英坩堝	4,887	5,720	17.0
太陽電池用シリコン	7,420	5,400	△27.2
シリコン結晶製造装置	12,959	5,000	△61.4
セル・その他	2,091	2,750	31.5
そ の 他	2,509	2,650	5.6
合 計	60,088	50,000	△16.8



## 2012年3月期業績報告

# セグメント別の状況と今後の見通し

# セグメント



真空シール



石英製品



セラミックス製品

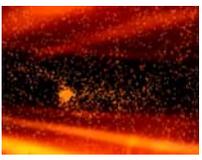
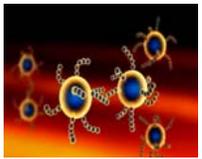


蒸着装置

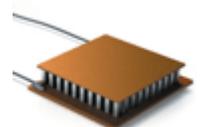


その他、半導体ウェーハ

磁性流体

サーモモジュール


シリコン結晶製造装置

単結晶用



多結晶用



消耗品群

石英坩堝



カーボン坩堝



太陽電池用シリコン(インゴット)

単結晶



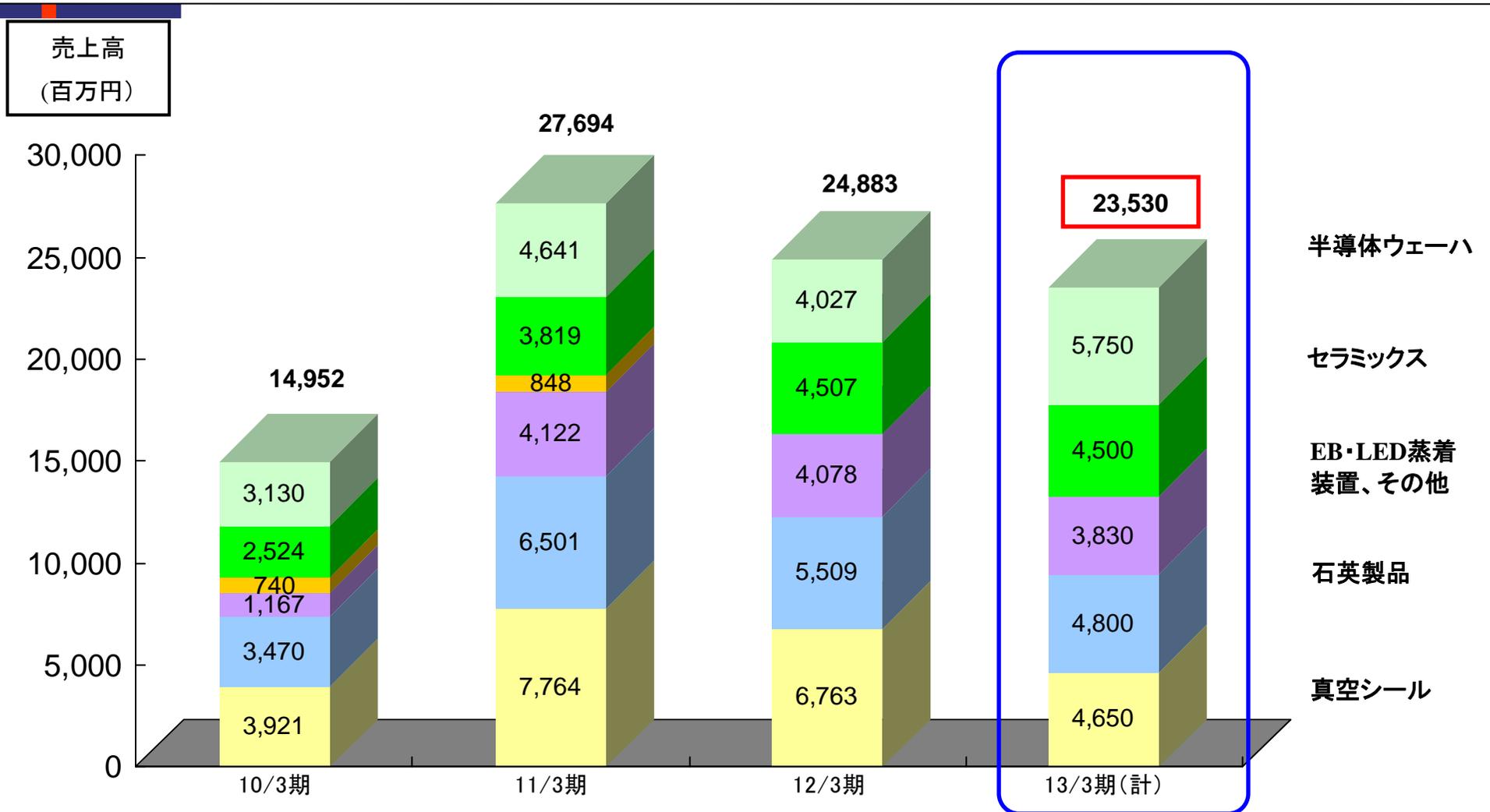
多結晶



PV用ウエーハ



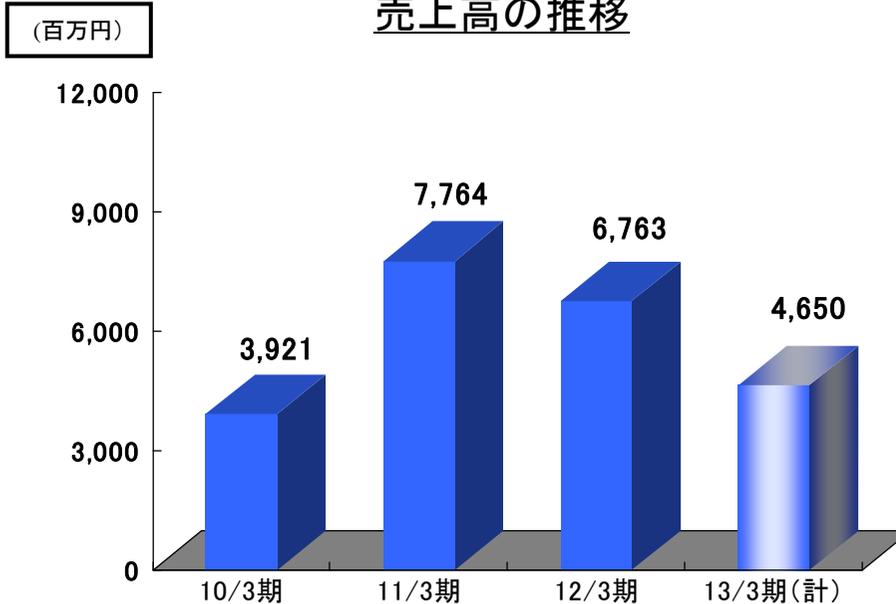
# 装置関連セグメント



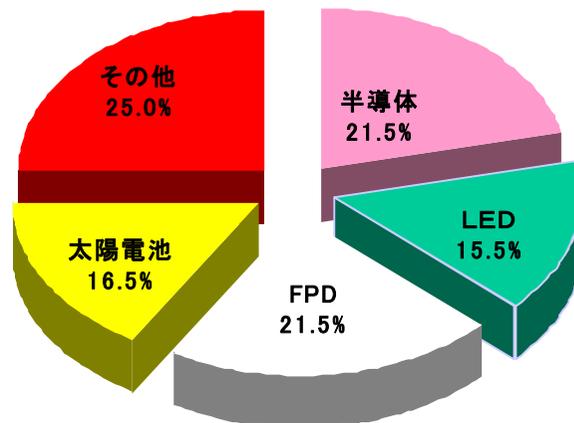
注) 半導体ウェーハは2011年3月期から旧CMSセグメントより装置関連セグメントへ移動しております。

■ = 半導体用シリコン製品は、2012/3期より、半導体ウェーハへ移動しております。

## 売上高の推移



## 真空シール関連事業の販売先業種別シェア



注) その他: 航空、医療、科学など

### 1. 12/3期の業績

- 半導体市場、設備投資意欲は急速に減衰し低迷
- LED市場は、投資一巡から投資意欲は減衰したまま
- FPD市場は、モバイル用活況もTV用投資はほとんどなし有機EL投資横ばい
- 欧州PV薄膜装置向けの需要減少が目立つ
- ロボットメーカー向けは、需要が弱いまま

### 2. 13/3期の見通し

- FPD・LED市場の設備投資は、低調の見通しだが有機EL大型パネル投資に期待
- 半導体市場はファウンドリで微細化投資が再開見込上期は低調だが、下期から徐々に回復の見通し
- 欧州PV薄膜装置向けは、依然 低調のまま
- ロボットメーカー向けは、徐々に回復の兆し

### 《施策》

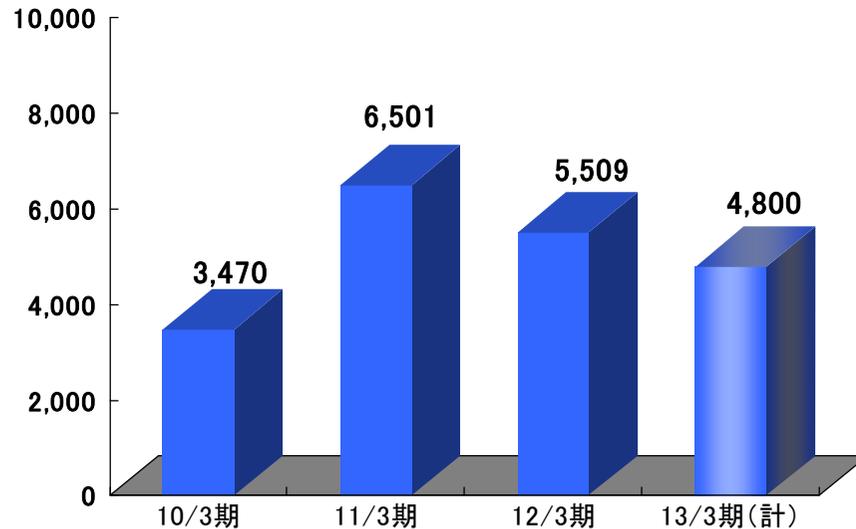
- 非エレクトロニクス産業向けにチャンバー受注開始
- 受託装置サブアッセンブリーの需要を喚起
- 海外メーカー向けエンジニアリング・サービスの提供

# 石英製品の状況と今後の見通し

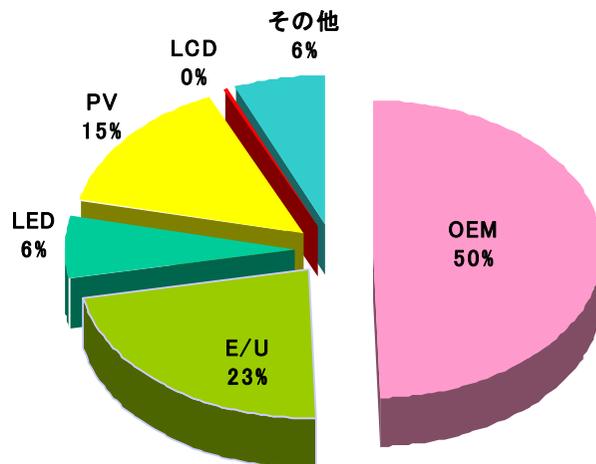


## 売上高の推移

(百万円)



## 石英製品の販売先業種別シェア



## 1. 12/3期の業績

- アジア市場の稼働率低下で減少傾向が続く
- 国内OEM、米国大手OEMから受注減少傾向
- LED市場向け、横ばい状況が続く
- Memory価格下落等によるアジア企業の再投資計画が延期となり受注減少

## 2. 13/3期の見通し

- 上半期までは低調に推移
- 米国大手OEMからの受注回復傾向
- アジア企業の再投資再開に期待
- LED照明拡大の見込みで稼働率上昇に期待

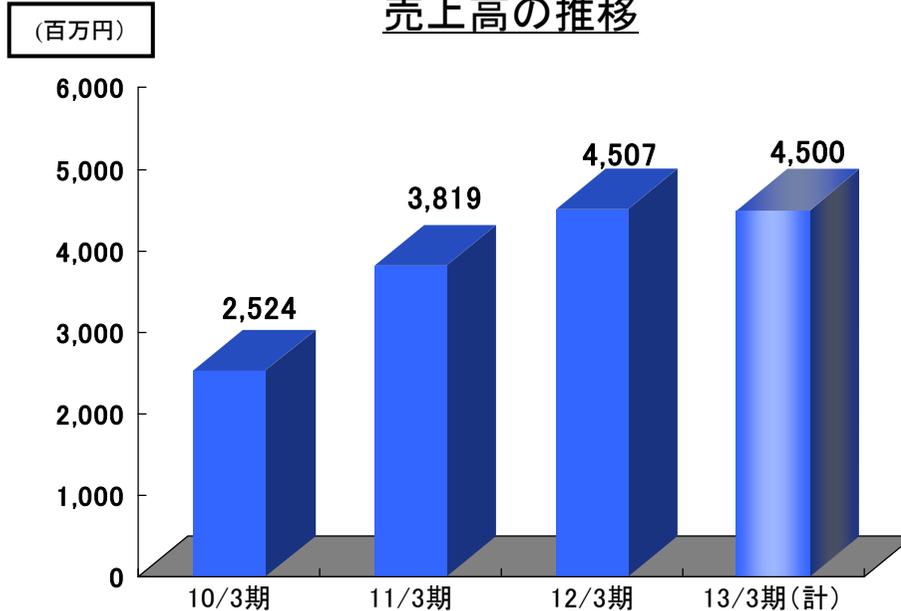
## 《施策》

- 中国生産移管を拡大し、コスト低減を図る
- 海外企業(米国Logic、台湾Memory等)の中国工場移転組みを有望顧客に

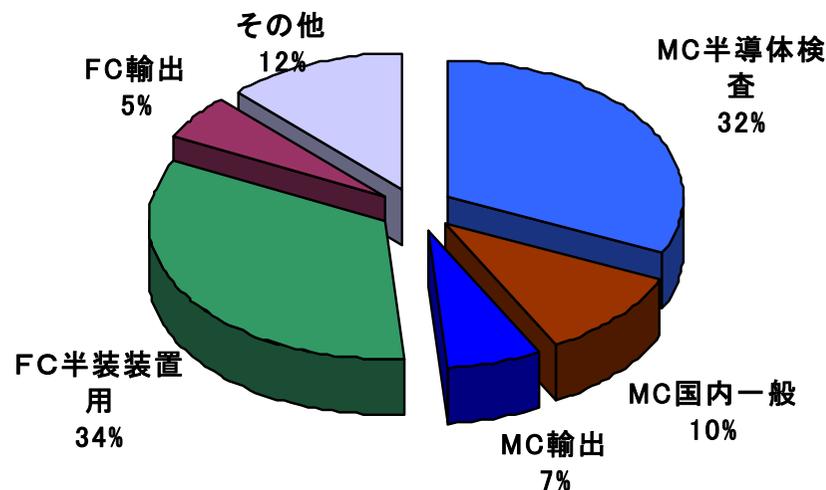
# セラミックス製品の状況と今後の見通し



売上高の推移



セラミックス製品の製品別販売シェア



注) FC: ファイン・セラミックス、 MC: マシナブル・セラミックス(ホットベール)

## 1. 12/3期 (1-12月)の業績

### マシナブル セラミックス “ホットベール”

- Memory (N/Flash)、Non-Memory (Logic)とも、SmartPhoneの旺盛な需要に支えられ、日韓台半導体メーカー向主体に前年比大幅増
- 有機ELパネル(OELD)製造装置用に、一般MCも新規用途拡大

### ファイン セラミックス

- 全世界大手半導体メーカーの微細化・増産投資を受け前期比を上回る勢いであったが、夏以降の半導体在庫調整に因る大幅減産で投資は大幅減速し、下期受注は厳しい状況に至った

## 2. 13/3期 (1-12月)の見通し

### マシナブル セラミックス “ホットベール”

- MobileのSmartPhone比率が高まる市場に牽引され、昨年度同様に引続き堅調な需要を維持、価格面での値下げ要求は依然強い
- 一般MCの有機ELパネル製造装置向は、量産化開始に伴い年央より大幅に需要量拡大予定

### ファイン セラミックス

- 大手半導体メーカーの投資が一部地域で昨秋再開されたものの、需要は依然として強くない、年央以降の先端化投資に期待
- 輸出は米国向主体に拡販成果大きく、欧州向も販路積極展開中

## 3. 継続販売方針

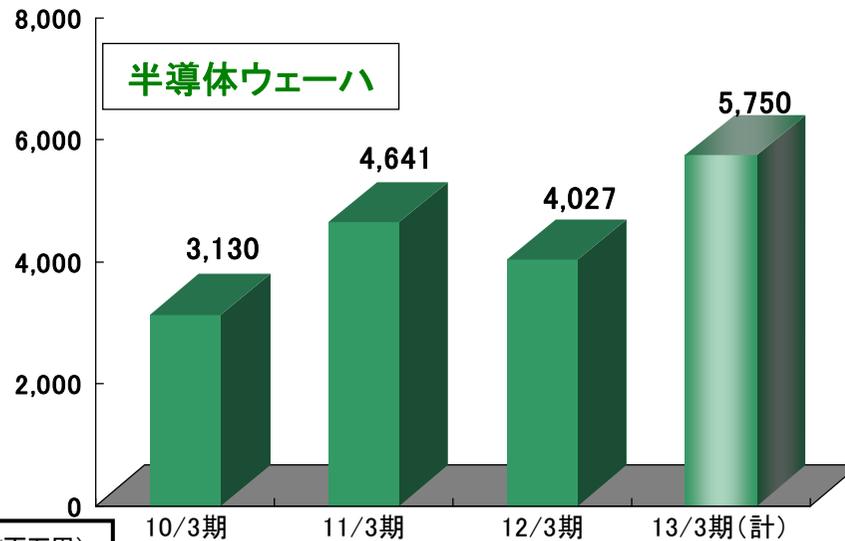
- Wafer回路検査治具の新規需要家開拓と用途拡大の推進
- 米国、アジアに加え、欧州市場の新規需要家・用途開拓営業活動継続
- 新材料開発による販売競争力の強化

# 半導体ウェーハと蒸着装置の状況と見通し



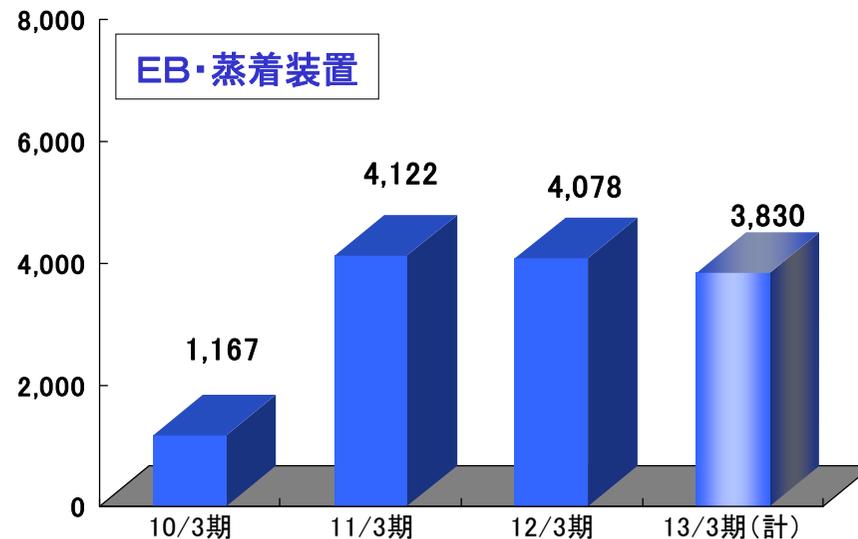
## 売上高の推移

(百万円)



半導体ウェーハ

(百万円)



EB・蒸着装置

## 半導体ウェーハ:

### 1. 12/3期の業績

- 半導体市場下期から急速に悪化
- 自社ブランド品 日本・中国・台湾企業で認定取得

### 2. 13/3期の見通し

- 底打ちから急速に回復傾向(特にパワー分野)

### 《施策》

- 自社ブランド品の量産拡大に対応した体制を整備: 設備増強  
技術・品質等サービス体制を整備

## EBガン・蒸着装置:

### 1. 12/3期の業績

- LED投資一巡で横ばい
- 中国市場向け機能簡易型の開発完了

### 2. 13/3期の見通し

- 総じて横ばい下期より需要回復の見込み

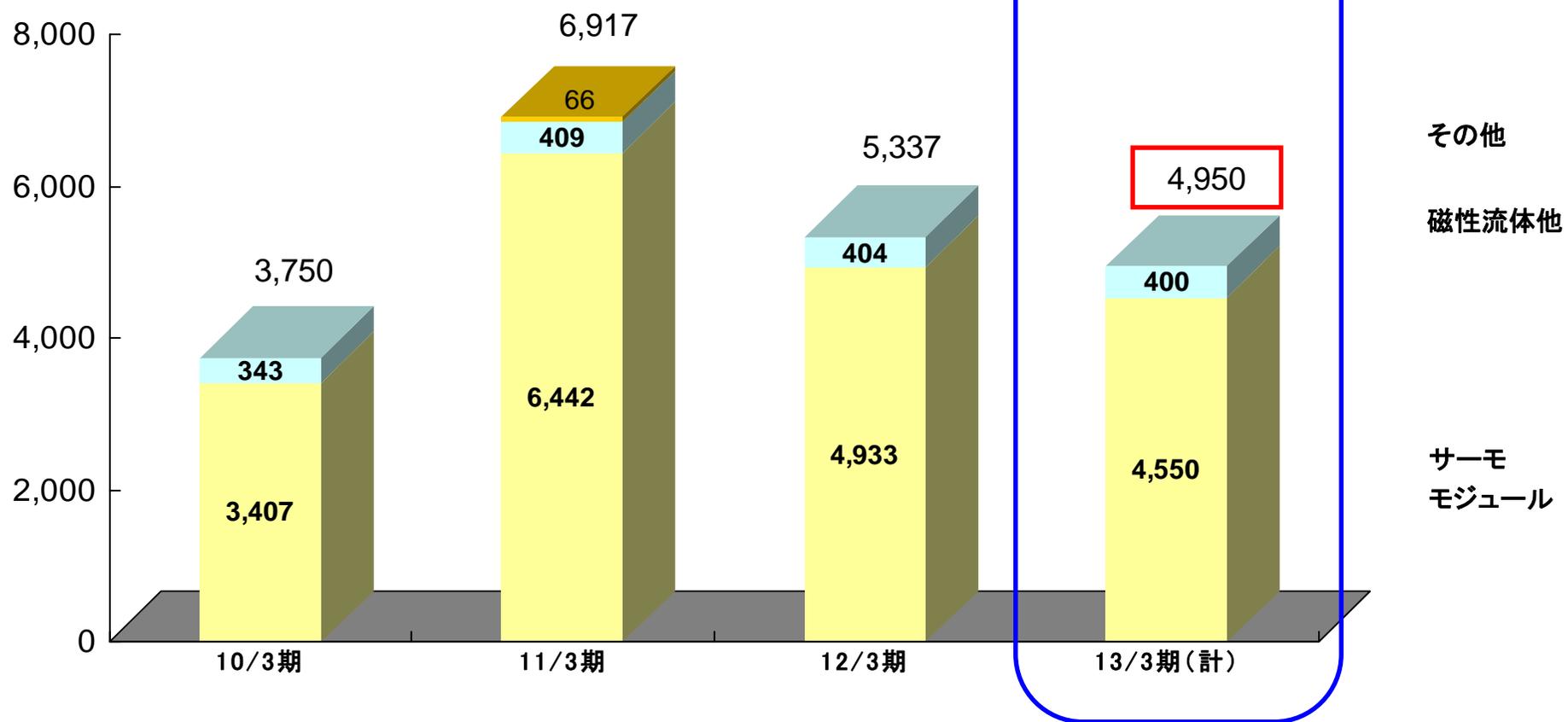
### 《施策》

- 蒸着装置簡易型の受注活動開始
- サファイヤ炉の受注活動開始

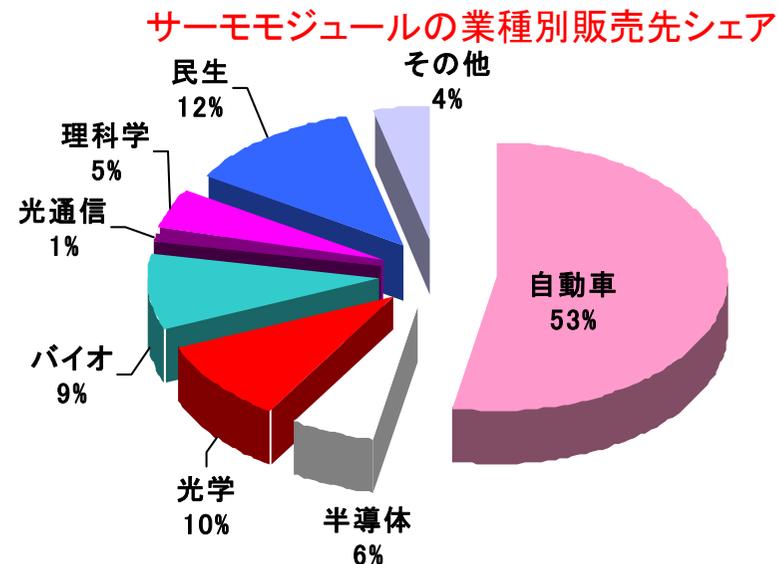
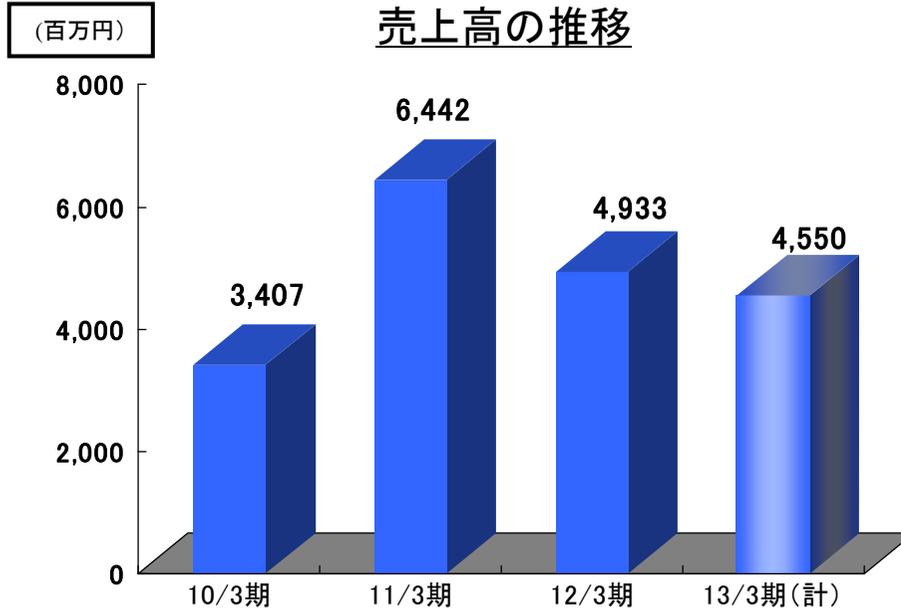
# 電子デバイスセグメント



売上高  
(百万円)



# サーモモジュール製品の状況と今後の見通し



## 1. 12/3期の業績

### 自動車温調シート

- ほぼ、計画のと通りの推移

### その他の産業

- 医療・バイオ機器・半導体・光学用は底堅く推移
- 上期と下期の差は、民生用季節商品の影響大
- 光通信は下期需要低迷も、シェアは拡大

## 2. 13/3期の見通し

### 自動車温調シート

- 量のまとまった新規採用機種の立ち上げが上期と下期にそれぞれ1プログラムあり、増加の見込み

### その他の産業

- 民生、バイオ機器、半導体、光学用は堅調
- パワーデバイス用基板を発売

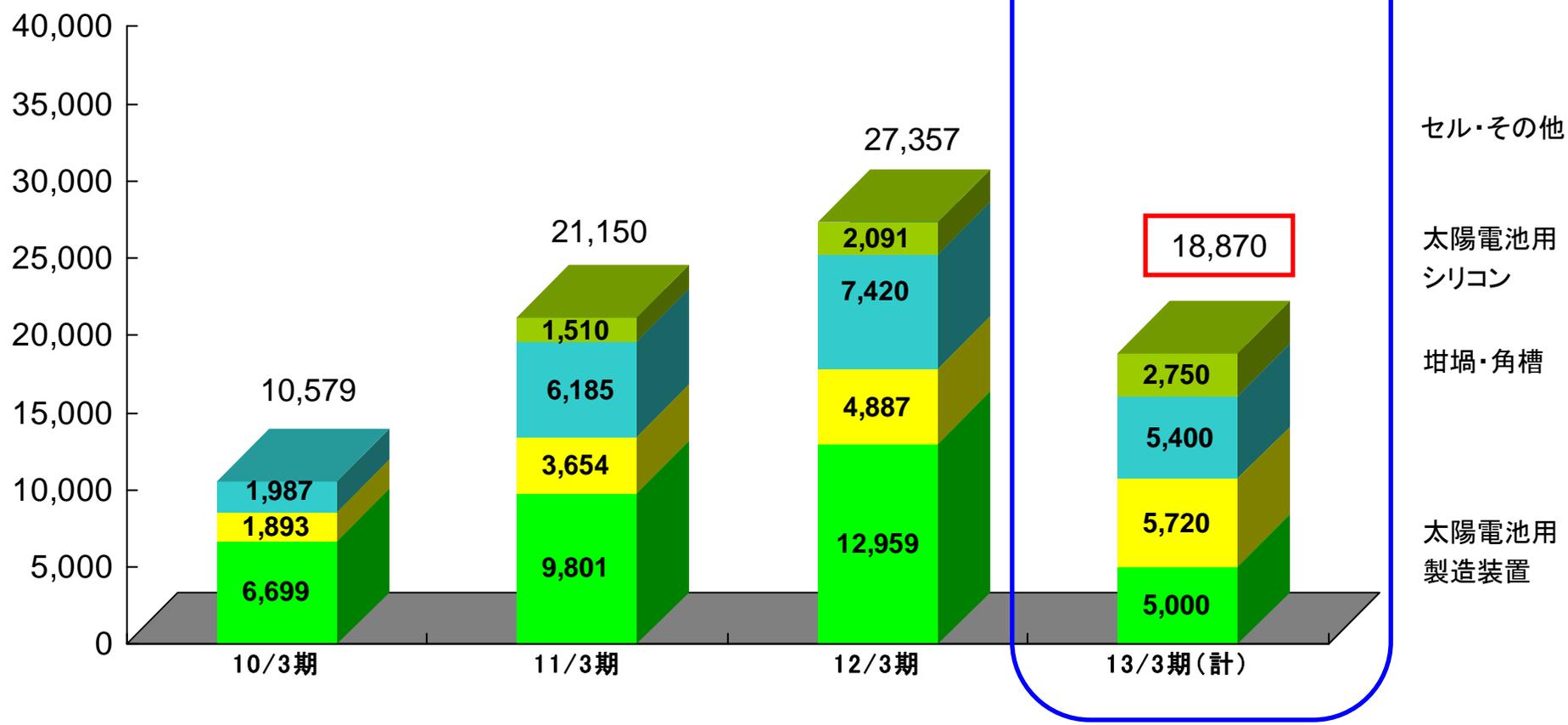
### 《施策》

- 光通信向けの性能向上に注力する
- 営業を強化し、シェア拡大を進める
- 引き続き生産ラインの自動化を推進する

# 太陽電池セグメント



売上高  
(百万円)

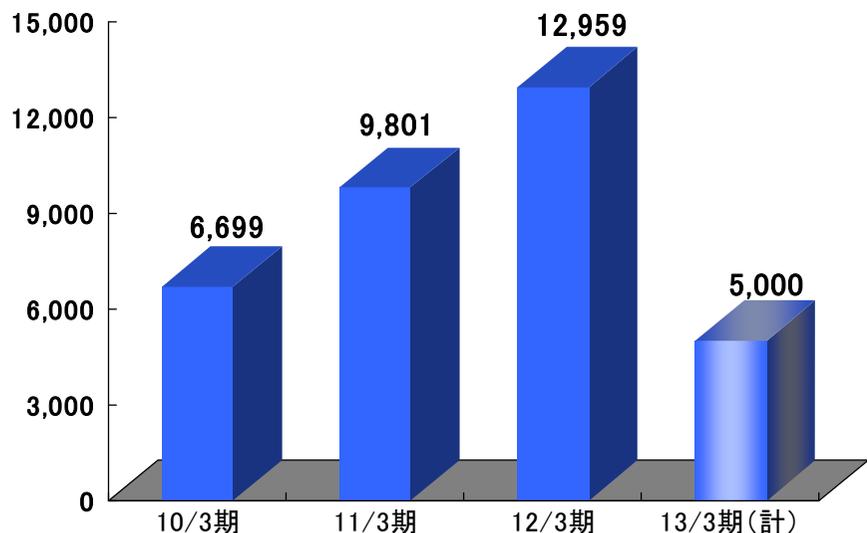


# 太陽電池用製造装置の状況と今後の見通し



## 売上高の推移

(百万円)



## 1. 12/3期の業績

- 急激な市況の悪化に伴い、装置の新規受注は激減
- 引合い件数も減少の一途となる
- PV業界全体が大きく毀損した

## 2. 13/3期の見通し

- 厳しい事業環境が続くものと予測
- 新規案件は大きな期待持てず、先行き不透明
- 非効率な他社旧型装置からの買換えを喚起
- PV業界の淘汰が進み、次の成長チャンスを待つ

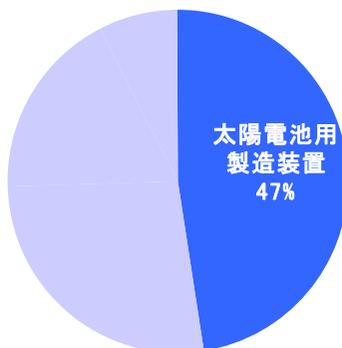
## 《施策》

- リチャージ機能による低ランニングコスト型を推奨
- サービス拡充と消耗品販売の拡大
- 経営合理化に着手

太陽電池セグメントに占める

売上高構成比

2012/3期



単結晶引上炉



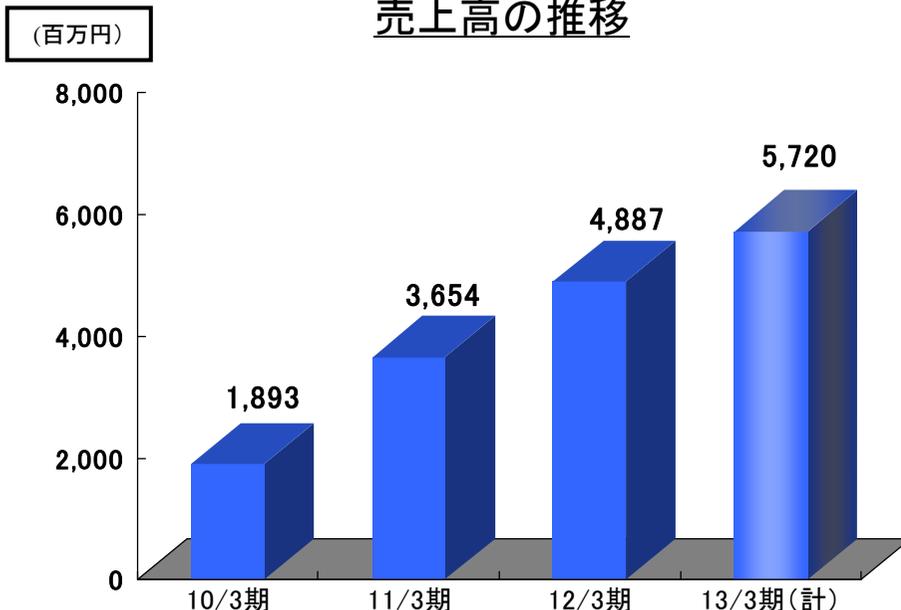
多結晶炉



角切りワイヤーソー

# 坩堝の状況と今後の見通し

## 売上高の推移



単結晶用石英坩堝

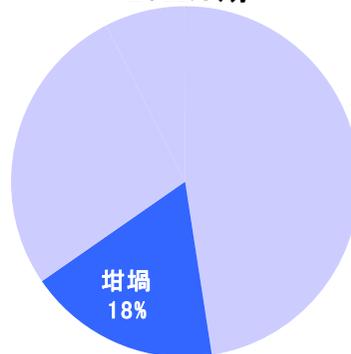


多結晶用角槽

太陽電池セグメントに占める

売上高構成比

2012/3期



## 1. 12/3期の業績

- 坩堝は堅調・角槽は軟調で推移
- 銀川工場を稼働開始、順調に立上がる
- PV業界は生産過剰から、生産調整へ向かう

## 2. 13/3期の見通し

- 値下げ要求が厳しい状況
- 価格は下落するが、数量は増加の見込み
- 半導体用途向けの比率を上げる
- 角槽は拡大の見込み

## 《施策》

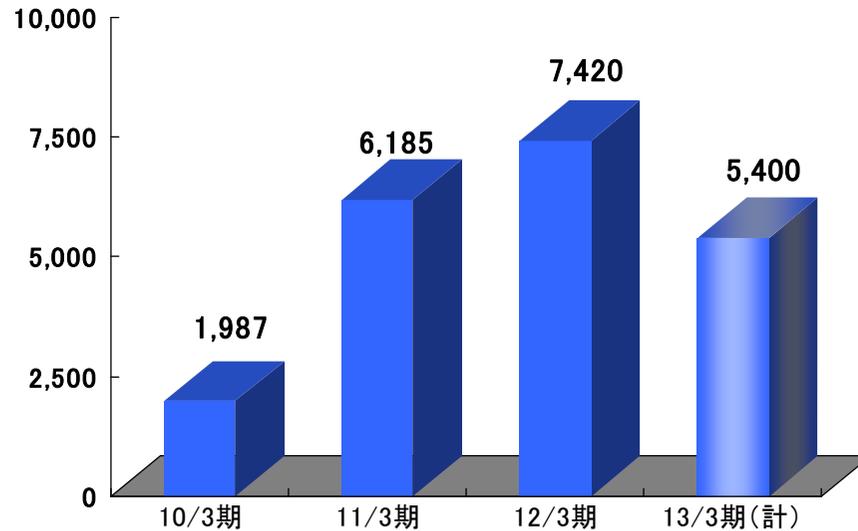
- 長時間耐熱品の開発で差別化を図る
- 原料のリサイクル、自社精錬等でコスト低減

# 太陽電池用シリコンの状況と今後の見通し



## 売上高の推移

(百万円)



## 1. 12/3期の業績

- 市況の悪化は深刻さを増し、PVウエーハ価格の下落止まらず(年間で40%ダウン)
- 原材料ポリシリコンの価格下落で評価損発生
- 価格の厳しい多結晶ウエーハは生産調整に入る

## 2. 13/3期の見通し

- 需要はあるものの、厳しい価格競争が続く見通し
- PVウエーハ価格の底入れは不透明
- 需要家の要求は高変換効率、低価格

## 《施策》

- 結晶製造を銀川工場へシフトしコスト低減
- インド・台湾・韓国など海外顧客へ展開
- 固定砥粒切断技術の導入
- 高変換効率に寄与する高技術製品の開発

太陽電池セグメントに占める

売上高構成比

2012/3期



単結晶  
インゴット



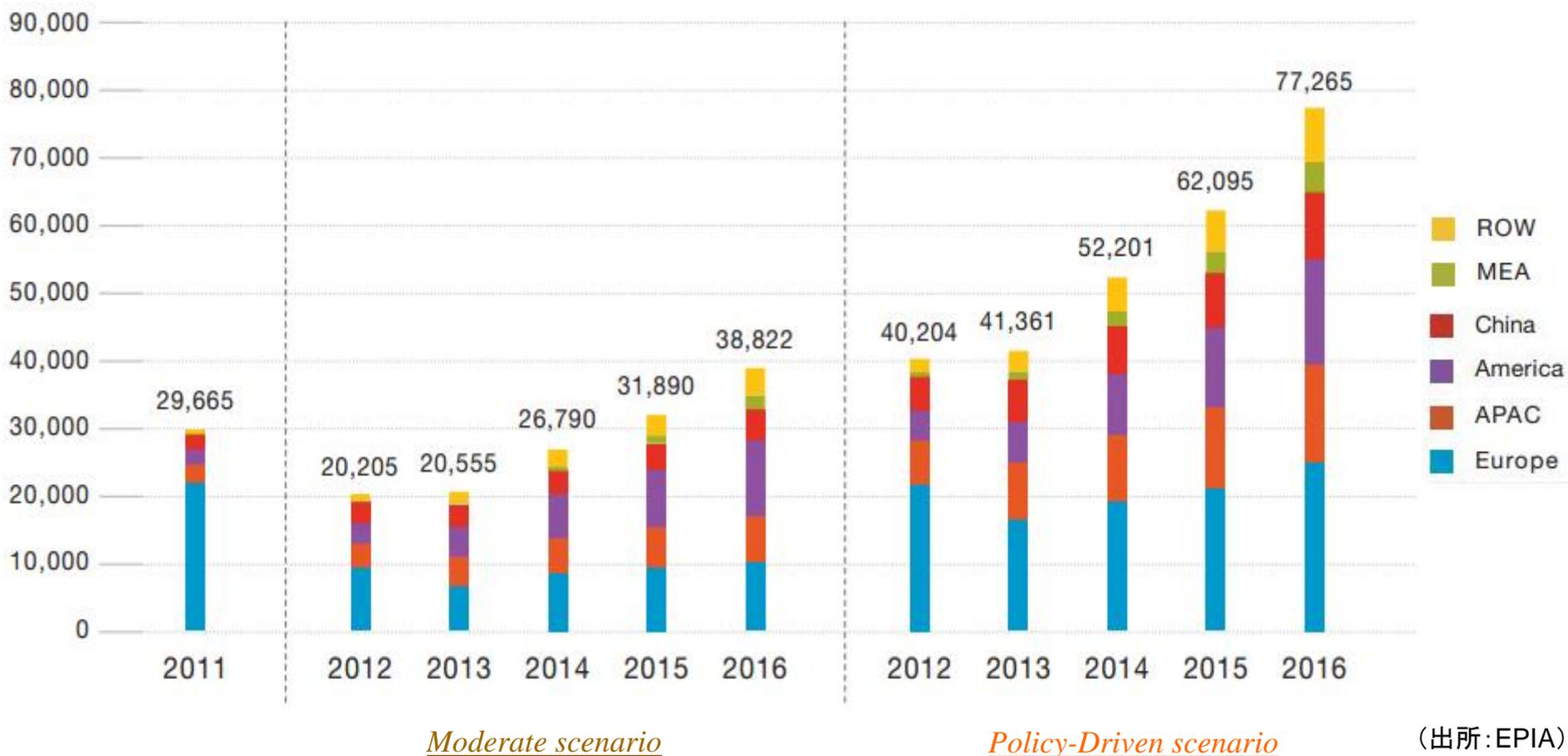
多結晶  
インゴット



シリコンウエーハ

## 世界の太陽電池設置量予測

(単位:MW)



Moderate Scenario: 穏健な成長シナリオでの予測

Policy-Driven Scenario: 政策的に加速された成長シナリオでの予測